



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月14日

上場会社名 株式会社イーエムネットジャパン 上場取引所 東
コード番号 7036 URL <https://emnet.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 臣一郎
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 村井 仁 TEL 03 (6279) 4111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第1四半期の業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第1四半期	424	27.3	64	649.5	62	426.3	41	—
2024年12月期第1四半期	333	△10.8	8	△85.9	11	△81.1	3	△90.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	10.84	10.79
2024年12月期第1四半期	0.94	0.94

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第1四半期	2,844	1,399	49.2
2024年12月期	2,705	1,406	52.0

（参考）自己資本 2025年12月期第1四半期 1,399百万円 2024年12月期 1,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	17.00	—	15.00	32.00
2025年12月期	—				
2025年12月期（予想）		—	—	—	—

（注） 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 2025年12月期の配当予想については未定であります。

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、通期は対前期）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,431	7.6	120	28.9	121	16.3	81	16.8	21.12

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料５ページ「２．四半期財務諸表及び主な注記（３）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	3,909,000株	2024年12月期	3,909,000株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	46,254株	2024年12月期	46,254株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	3,862,746株	2024年12月期 1 Q	3,850,526株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、2025年12月期の業績予想に記載の「１株当たり当期純利益」の計算の基礎となる期中平均株式数については、当期第１四半期までの新株予約権の行使による株式増加数を反映させて算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期貸借対照表に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の緩やかな改善に伴う雇用環境や個人所得の改善、インバウンド需要の増加により景気は緩やかな回復が続きました。一方で、米国による世界各国への大規模な関税政策の発動による影響の不透明感が増しており、またウクライナ情勢の長期化や中東地域の情勢悪化等の地政学的リスクによる世界経済への影響が懸念されており、先行き不透明な状況が続いています。

このような状況下において、当社が属するインターネット広告市場につきましては、SNS上の縦型動画広告をはじめ、コネクテッドTVなどの動画広告需要が一層高まり、市場全体の拡大に寄与し、2024年には3兆6,517億円（前年比109.6%）と過去最高を更新し、前年より3,187億円増加しました（広告費データは、株式会社電通「2024年 日本の広告費」より引用）。

このような環境のもと、当社のインターネット広告事業では、引き続き積極的な人材採用と人材教育に注力することで販売体制の強化を図り、既存クライアント企業の売上拡大、及び新規クライアント企業の獲得に注力してまいりました。こうした施策の実施により、当第1四半期累計期間においてはスポットの広告案件の受注や毎年3月頃にかけて受注してきた広告予算の消化にともなう広告費の増額の獲得等の新規・既存案件について増収となりました。また、にソフトバンク株式会社との協業の拡大も進み、当第1四半期累計期間は前第1四半期累計期間から増収となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、営業収益424,268千円（前年同期比27.3%増）、営業利益64,446千円（同649.5%増）、経常利益62,399千円（同426.3%増）、四半期純利益41,876千円（同1,054.2%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における資産の残高は、2,844,206千円となり、前事業年度末に比べ138,444千円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が138,169千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期会計期間末における負債の残高は、1,444,539千円となり、前事業年度末に比べ145,123千円増加いたしました。これは主に買掛金が98,552千円、未払消費税等が28,662千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、1,399,666千円となり、前事業年度末に比べ6,679千円減少いたしました。これは四半期純利益の計上により41,876千円、その他有価証券評価差額金が9,385千円増加した一方で、配当金の支払いにより57,941千円減少したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期（2025年12月期）の通期の業績予想につきましては、2025年2月12日公表の「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」から変更はありません。なお、当社の主たる事業でありますインターネット広告事業におきましては、米国の関税措置による当社の事業および通期の業績予想に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、業績予想に修正が必要と判断した場合には、速やかに開示をいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	962,361	1,001,433
受取手形及び売掛金	1,057,878	1,196,047
その他	160,590	114,513
貸倒引当金	△2,537	△2,862
流動資産合計	2,178,291	2,309,132
固定資産		
有形固定資産	10,014	9,346
無形固定資産	2,298	1,836
投資その他の資産		
投資有価証券	275,570	289,098
繰延税金資産	60,391	56,249
その他	179,195	178,543
投資その他の資産合計	515,157	523,890
固定資産合計	527,470	535,074
資産合計	2,705,762	2,844,206
負債の部		
流動負債		
買掛金	797,814	896,367
未払金	133,494	146,885
未払法人税等	14,232	22,684
未払消費税等	—	28,662
賞与引当金	—	13,194
役員賞与引当金	—	1,248
その他	180,544	157,632
流動負債合計	1,126,085	1,266,673
固定負債		
退職給付引当金	96,416	100,925
役員退職慰労引当金	64,041	64,041
資産除去債務	12,872	12,900
固定負債合計	173,330	177,866
負債合計	1,299,416	1,444,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	328,292	328,292
資本剰余金	128,392	128,392
利益剰余金	1,031,460	1,015,395
自己株式	△73,591	△73,591
株主資本合計	1,414,553	1,398,488
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,207	1,178
評価・換算差額等合計	△8,207	1,178
純資産合計	1,406,346	1,399,666
負債純資産合計	2,705,762	2,844,206

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
営業収益	333,153	424,268
営業費用	324,554	359,821
営業利益	8,598	64,446
営業外収益		
受取利息	6	369
為替差益	2,422	—
契約負債取崩益	321	1,131
保険返戻金	—	693
その他	561	24
営業外収益合計	3,311	2,219
営業外費用		
支払利息	4	1
為替差損	—	4,264
雑損失	49	0
営業外費用合計	54	4,265
経常利益	11,855	62,399
特別利益		
新株予約権戻入益	2,658	—
特別利益合計	2,658	—
税引前四半期純利益	14,514	62,399
法人税等	10,885	20,523
四半期純利益	3,628	41,876

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

当座貸越契約

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行と当座貸越契約を締結しております。

当第1四半期会計期間末における当座貸越契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
当座貸越限度額	500,000千円	500,000千円
借入実行残高	—	—
差引額	500,000	500,000

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	1,656千円	1,301千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

当社は、インターネット広告事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）

当社は、インターネット広告事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。